

女性活躍促進のための企業セミナーで先行事例紹介

1. セミナー開催主旨

女性活躍の取り組みにより、働きやすい職場づくり、企業の競争力向上を目指すことを目的に、経営者や人事担当者向けのセミナーが開催された。

- 優秀な女性を採用したい
- 社内の潜在力である女性を育成したい
- 必要だと感じるが効果やメリットが分からない
- 業種や仕事の特性に合わせた女性活躍の方法が知りたい

セミナーは、取り組みを進めている企業の先行事例紹介のほか、ワークショップ、企業同士の交流、情報交換が活発に行われた。

当社から『先行事例紹介パネラーとして、総務・営業部門の大坪真由美総務課長』が、当社の取組状況と効果等について発表しました。

2. 開催日時・場所等

日時：平成 27 年 2 月 24 日（火） 午後 2 時～5 時

場所：ホテル マリターレ創世佐賀 4F「アテナ」

主催：女性の活躍推進佐賀県会議（事務局：佐賀県男女参画・県民協働課）

参加者：企業約 20 社



（写真↑ 左からコーディネーター：高見氏、パネラー：竹田氏、竹下氏、大坪）

3. セミナー概要

(1) 先行事例の紹介（パネルディスカッション）

【パネラー】

西日本総合コンサルタント(株) 総務課長 大坪 真由美 (佐賀市)

(株)クックチャムプラスシー 代表取締役 竹下 啓介 氏 (福岡県)

(株)ピーエー ゆうの風三田尻 施設長 竹田 由美子 氏 (山口県)

【コーディネーター】

(有)サイズ・コミュニケーションズ 代表取締役 高見 真智子 氏

(2) 先行事例発表者を交えたワークショップ

(3) 名刺交換会・セクハラに関するアンケート徴収



(写真↑ 先行事例パネルディスカッション)



(写真↑ 先行事例発表者を交えたワークショップ)

女性活躍促進のための企業セミナー

先行事例パネルディスカッション

【パネラー：西日本総合コンサルタント(株)・総務担当課長 大坪真由美の発言要旨】

Q1 会社の紹介について

① 会社の事業概要や女性活躍促進の実施概要について

(大坪) 当社は、1971年(昭和46年)の創業から43年の歴史を重ね、一貫して社会資本整備のために設計、測量、地盤調査、補償、情報処理等の建設コンサルティング業務を通じて、本日まで地域貢献に努めてまいりました。

平成18年度には、従来の部課制からグループ制へとシフトし、全員がリーダーとなり、責任を持って仕事に取り組んでいます。

また、働く社員の職場環境づくりに重点をおき、働きやすい職場風土改革、健康増進、ワークライフ・バランスを推進し、魅力ある職場の実現に向けて取り組んでいます。

平成24年度には、佐賀県雇用労働課から「ワークライフ・バランス推進モデル企業」に選定され、平成25年度も、子育てしやすい職場環境整備推進のための「パパ・ママ“ファイティンサポート事業所”として選定されるなど、継続してワークライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

当社は、社員46名全員が正社員です。女性は8名おり、うち6名が出産、育児をしながら継続して勤務しています。そのうち1名は、育児休暇後は短時間労働のパート社員でしたが、子育てが一段落したころ、面談の上、正社員として再雇用することができました。

平成25年度には、技術部門の設計グループに初の技術職の新卒女性社員が誕生しています。

それも、当社のHPを見て、自分が大学で学んだことをずっと活かせる会社であり、ワークライフ・バランス等に取り組んでいる会社なので、会社訪問をおこない応募を決めた経緯があります。

現在も、男性中心の技術者の中で、日々精進し頑張っています。

② 自己の紹介について

・略歴、・現在の仕事等

(大坪) 昭和56年に高校を卒業後、団体職員となり6年間勤務し、その後、

結婚、出産、育児と7年間専業主婦となりました。

当社に平成10年入社し、当時は経理のみを行っていましたが、平成14年に大幅なリストラがあり、人員削減に伴い総務と経理全般の仕事をおこなうようになり、現在入社17年目です。

7年間のブランクがありましたが、正社員で働きたいと思っていたころ今の会社との出会いがありました。“私を選んでくれた会社”のために頑張れたと思います。

Q2 女性活躍促進の実施経緯・概要について

(大坪) 平成22年10月に社長交代があり、組織改編と同時に女性の役職名(課長・係長)をつけて、社内、社外的にも責任を持たせ、同時に仕事と家庭との両立、ワークライフ・バランスを推進していく経営方針を明確にされたのが端緒となっています。

その後、県や佐賀市などからの情報収集を積極的に行っていますし、情報発信として、当社HPバナーに「職場風土改革・ワークライフ・バランス」を設けています。

Q3 女性社員の活躍の現状について

(大坪) 現在、女性の役付きは、総務G、CALSGに各1名のグループ長である、マネジメントリーダーがいます。

マネジメントリーダーは、すべての会議、打合せに参加します。

また、グループ間のコミュニケーションも上手く取り、業務の効率化につながっています。

CALSGグループとは、技術部門の情報を共有し、IT技術を使い、製図CAD、電子納品作成など、技術職をサポートするグループです。

Q4 経験の付与やチャレンジの促進の具体的な取組について

(大坪) 当社は、第3土曜日を“勉強の日”と位置づけ、月例研修会や、資格試験に向けた勉強会、自己学習をおこなっています。

また、第3金曜日には、TQM(Total Quality Management)推進会議をおこない、グループ毎の会社目標達成状況、教育訓練、資格取得、安全管理等についての発表をおこなっています。

更に、TQM終了後、社内研修会をおこない、各グループが当番制

でプレゼンカの向上に努めています。すべて、勤務時間内におこなっています。

Q5 女性社員が働き続けるための両立支援策としての取組みについて

- (大坪)
- ・ノー残業デー（第3水曜日）の確保
 - ・小学3年生までの子の看護休暇（時間単位取得可能）で、一子につき5日間）1時間単位で取得（なお、今年の4月から小学6年生まで拡充することが取締役会で決定）
 - ・介護休暇（要介護及び要支援者 一人につき5日間）1時間単位の取得
 - ・育児休暇（男性も取れる）
 - ・セクハラ・パワハラ研修、相談セクションの設置
 - ・資格取得に向けた研修・講習会参加（勤務時間内OK）
- 特に、看護・介護休暇については、別途の特別休暇簿を作り、必ず取得するよう社内で徹底しています。

Q6 管理職や他の社員への働きかけや職場風土作り

① 管理職に対する働きかけ（女性活躍促進の意義の理解、職場での指導育成強化）の工夫について

(大坪) ワークライフ・バランス推進について、社長以下役員が積極的で、会社自体が“従業員を大切に作る姿勢”を明確に打ち出しているため、特に働きかけするまでもなく、自然と声かけができています。

毎週火曜日にマネジメントリーダー会議を行っており、各グループの業務進捗状況、連絡事項などを報告し合い、忙しいグループへの支援を皆で考え、業務の平準化を図ることができています。

また、マネジメントリーダー会議での報告を翌朝のグループミーティングや、社内インフォメーションに掲載するので、社内の情報が全員に周知徹底されていることも、働きやすさにつながっていると思います。

② 他の社員（女性・管理職以外）への働きかけや風土作りについての工夫について

(大坪) 殆どの女性が子育て真最中のため、仕事以外での付き合いはありませんでしたが、新年早々に初の“女子会”を提案したところ、全員に参加

してもらい、普段話す機会のない人達と楽しく過ごせました。
日時を決める際にも、子育て中の職員同士で話し合ってもらい、家族の負担の少ない日程を選び他の社員が合わせるよう心がけ、親しみやすく、相談しやすい環境を作っています。

Q7 女性活躍促進により変化したこと、効果について

(大坪) 繁忙期のグループ間での協力体制がスムーズになってきています。
コミュニケーション不足による業務効率の低下が見受けられていましたが、CALSグループが作業に踏み込むことで、「意思の疎通・情報の伝達・共有」が随分上手くいくようになりました。
私自身も、グループのマネジメントリーダーになることで、自覚と覚悟が芽生え「みんなのために、自分のために」をモットーに前へ進んでいけた。

Q8 女性活躍を促進する上で、苦心したことを教えてください

(大坪) 職場における女性の仕事を、会社から十分に評価していただくことが必要と思います。
それと同時に、女性自身も自分の仕事に対する誇りを持って、積極的に取り組めるような職場風土を作りだすことに苦労があったと思います。

Q9 女性活躍を促進する上での経営者の役割を教えてください

(大坪) 社内に女性の役職（課長・係長）がいなかった頃は、女性は職場のサポート役といった存在でありましたが、役職名が付くことで、より責任感が増し、業務へ積極的に参画するようになってきます。
そのためには、経営者は、組織・人事管理の中で、女性を管理職へ登用・配置することが経営者の大きな役割だと思います。

Q10 女性活躍を促進する上での人事担当者の役割について

(大坪) 当社の場合、役員自体が男女共同参画、ワークライフ・バランスに理解を示してもらっていますので、人事担当者としては、個人の性格・力量を見極め、チャンス을平等に与えることが女性活躍を促進する上での役割と考えます。